



# 『もっと！！本野通信』

No.56

諫早市立本野小学校長 永井 洋

## 授業参観、PTA 総会、学級分会ありがとうございました

### 保護者と学校そして地域で子どもを育てましょう！！

24日は、お忙しい中にご参会いただきありがとうございました。年度初めのお子様の様子、担任との顔合わせ等いかがでしたでしょうか。昨年度も連絡しておりましたが、お子様に関する相談等いつでも受け付けますので、気兼ねなく連絡いただけたらと思います。すぐに解決できないことも多いかと思いますが、いろいろな専門機関を紹介することができます。

また、学校は常時開放しておりますので、「ちょっと見に行こうかな」と思った時には、どうぞ遠慮なくご来校ください。職員室や校長室に声をかけていただければ大丈夫です。

## 今週末からはG.W.です

### 暦の巡りはあまり良いとは言えません

今週末26日からはゴールデンウィークが始まります。特に、5月3日から6日までは4連休となります。

毎年この時期に危惧されるのが、子どもたちに限ったことではない、「生活リズムの乱れ」です。年度初めのほど良い気持ちの張りが一気に崩れてしまわないように、各家庭での声掛けや気配りをお願いします。また、外出の機会も多くなるかと思いますが、思わぬ事故に巻き込まれないよう事故防止にもご配慮ください。



## 暖かくなってきました

### 自然豊かな本野だからこそ

子どもたちに気付いてほしいことが多くあります。最近、燕の姿を多く目にするようになりました。一方で、川や田んぼ、校庭にたくさんいたカモと思われる鳥の姿を見ることがなくなりました。季節の移り変わりを感じるとともに、「なぜだろう」と考えてほしいなと思います。

以前、わたしは五島列島福江島の大瀬崎灯台を校区とする「玉之浦小学校」に勤務していました。この地は、「ハチクマ」という渡り鳥の集合場所でも有名です。秋になると、空が真っ黒になるほどの群れが集まります。数日過ごした後、南の方へ渡っていきます。長い渡り前の一時の休憩でしょうか、それとも栄養補給？ いろいろといわれがあるようですが、定かではないようです。

豊かな自然が近くにある本野の子どもたち。理科でも身近な自然を教材として学習を行います。この学習が、身の回りの生き物の様子や変化に気付く力となってほしいです。

※ ゴールデンウィークから、急増するのが「水」の事故です。毎年、幼い子どもたちの事故の報道があります。決して対岸の火事にはしないようにしたいものです。本野にも「本明川」が流れています。子どもたちだけで「水遊び」や「釣り」をすることのないよう声掛けをお願いします。